

■マレーシア：再エネなどでフランスとの協力強化

マレーシア外務省（MOFA）は2013年7月29日、ナジブ首相が首都機能移転先の Putrajaya 市（クアラルンプール市の南方 25km）でフランスのジャンマルク・エロー首相と今後の経済協力について協議し、再エネやバイオ技術、運輸、教育部門で協力を強化することに合意したと発表した。